

CSR 機能の充実なくして、 社会の信用は得られない

イオンモールは2017年の経営ビジョンの中で「世界ナンバーワンの環境マネジメントモール」を打ち出しました。企業人である前に「地球人」であり「生活者」として環境問題に取り組むことが重要であると考えたからです。

私は、ショッピングセンター(SC)には4つの機能があると思います。一つ目がお買い物を楽しんでいただくショッピング機能、二つ目が地域の伝統行事やお祭り、文化活動、献血活動などのコミュニティ機能、三つ目が物を買うだけでなく、心豊かに映画などを楽しんでいただくエンターテインメント機能、そして四つ目がCO₂を削減したり、人にやさしいユニバーサルデザインを施設に取り入れるなどしたCSR (Corporate Social Responsibility) 機能です。

とくに四つ目は、企業が社会から認めていただくための重要な機能です。なかでも、いま世界的な課題になっている地球温暖化をはじめとする環境問題に関しては、イオンモールという企業として取り組むのは当然ですが、一人ひとりの従業員が毎日の生活でも環境を意識して行動する、そうしたスキルを身に付けることが、当社のもう一つの大きな使命であると認識しています。

環境に配慮をしながら地域活性化を促す

モールビジネスのノウハウは、海外でも十分に役立てることができると思います。2008年秋にはイオンとともに中国・北京に大型ショッピングモールを開業し、将来的に東南アジアでのモールビジネスを積極的に展開する方針です。

合併によるエネルギーを 社会に役立てることが求められる

イオンモールは、2007年8月21日にダイヤモンドシティと合併し、日本最大のモールビジネスを展開する企業になりました。私は、この合併は「心と心の合併」であると社員に語ってきましたが、幸い、社員たちはみな「新しい会社をみんなで創ろう」という意気込みで取り組んでいます。このエネルギーを新生イオンモールの成長に役立たせるだけでなく、より良い社会をつくるために使うことが必要であると考えています。

私たちはSC開発のパイオニアとして、地域の生活者に新たな価値を創造し続けてきました。いま求められているのは、地域活性化のお手伝いです。ここ数年、全国各地から「まちづくりを手伝ってほしい」という切実な声が寄せられ、街を再生したいという強い思いが伝わってきます。イオンモールが蓄積してきたモールビジネスのノウハウを駆使して、SCをオープンさせることは、「輝くまちづくり」のお手伝いをさせていただくことだと考えます。

従業員一人ひとりが誇りと自覚を持って
地域社会の課題解決に真摯に取り組む企業でありたい。

イオンモール株式会社 代表取締役社長

村=教行



地域社会に「団欒」を復活

イオンの基本理念は、「お客さま第一」の姿勢を貫くことです。いま、お客さまが求めているものは何かと考えると、それは「コミュニティの創造」だといえます。2007年11月にイオンモール羽生をオープンさせたとき、15歳の少女からこんな声をいただきました。「イオンモールに来ると、おばあちゃんが楽しそうです。家族で出かけることが多くなって、話題が増えました」という内容でした。

ご家族が一家で楽しく買い物をされ、そのことを話題に会話がはずむ……。日本人が忘れかけた「団欒」が、イオンモールを一つの場として復活しているのです。

イオンモール日の出では地域の成人式を開催しました。それまでは、地域の公民館で開催していたのですが、いかにも成人式にふさわしく、晴れやかで、多くの人に祝福されながらの成人式になりました。このほか、お子さんからのお願いでお母さんのための誕生日コンサートを開くなど、各地域ごとに人々の生活になくてはならない存在になっています。

このように、私たちのモールがある地域ではコミュニティが育っています。青森県のイオンモール下田は、オープンしてから14年経ちますが、その地域で唯一人口が増えました。2007年秋にオープンしたイオンモール日の出では、オープンしてから地域の住民が

150世帯増加しました。

モールが、地域の新しい魅力を生み出し、コミュニティの活性剤となっているのです。

従業員が誇りを持って CSRに取り組める企業として

企業の使命として、従業員一人ひとりが働きやすい職場環境をつくることも非常に大切です。女性が育児しながら仕事を続けられる職場づくりもその一つです。いま、女性のリーダーも育っています。働きやすい企業となるためには、従業員同士が、お互いに仕事や家庭について忌憚なく話し合える風土づくりが必要です。こうした従業員同士の結びつきから、さらに家庭や地域の活動にまで広げていく。会社、家庭、地域が一体となってより良い関係を築いていくことが、ほんとうの意味でイオンモールが地域社会の中に根づくことにつながると思います。

イオンモールは合併を機に、名実ともに業界のナンバーワン企業になりました。従業員たちが、リーディングカンパニーの誇りと自覚を持ちながら、自分たちが率先して行動することが社会を変えていく大きな力になると認識し、最重要課題である環境対策や地域社会づくりに取り組んでいきます。

私たちのCSRは、そんな一人ひとりの思いの積み重ねなのです。

